

『ともに創ろう。澄みわたる未来と、心はずむ暮らしを』 阪急阪神ホールディングスグループの 「長期経営構想における環境分野の取組方針」に関する ブランディング動画を2月26日から公開

阪急阪神ホールディングスは、より多くの方々に当社グループの「長期経営構想における環境分野の取組方針」をお伝えし、さらに身近に感じていただくためのブランディング動画を2026年2月26日（木）から公開します。

本動画は、阪急電車や阪急西宮ガーデンズ、阪神タイガースのファーム施設「ゼロカーボンベースボールパーク」、六甲高山植物園などの当社グループの多彩な施設を舞台に、阪急阪神沿線の日常に息づく『好き』が溢れる風景を淡くやわらかな映像で描き出すところから始まります。そして、『好き』で満ちた風景を未来につないでいくために当社グループが推進する「みどり豊かなまちづくり」「カーボンニュートラル」「資源リサイクル」などのサステナブルな取組を紹介し、環境と共生するまちづくりへの想いを表現しています。

この動画を通じて、当社グループが推進する取組に共感していただくとともに、誰かの『好き』を守り続けるためには、一人ひとりの環境に配慮した選択や行動が大切であることを感じていただきたいと考えています。当社グループは今後も、「ともに創ろう。澄みわたる未来と、心はずむ暮らしを」のローガンのもと、環境に配慮したさまざまな活動を推し進めてまいります。



ブランディング動画のビジュアルイメージ

■ブランディング動画の概要

【タイトル】《本編動画》「この街は、誰かの『好き』で溢れている」 90秒・30秒・15秒
 《スピンオフ動画》「マイ ホームタウン」編・「マイ ベストフレンド」編各30秒

【放映開始】2026年2月26日（木）

【動画 URL】

「この街は、誰かの『好き』で溢れている」 90秒：<https://youtu.be/sPeAT2Z-khk>

「この街は、誰かの『好き』で溢れている」 30秒：<https://youtu.be/EgKKauKy4YE>

「この街は、誰かの『好き』で溢れている」 15秒：<https://youtu.be/T0Y8K-Z-3qk>

「マイ ホームタウン」編30秒：<https://youtu.be/iyJe6dIK07c>

「マイ ベストフレンド」編30秒：<https://youtu.be/VvaEqh1u2q4>

【展開メディア】

阪急阪神ホールディングスコーポレートサイト、阪急阪神ホールディングス YouTube チャンネル、デジタルサイネージ（大阪梅田駅）、TVCM（関西エリア）、グループ各社の SNS 等

■交通広告(ポスター)

阪急西宮北口駅、阪急西宮ガーデンズ、ゼロカーボンベースボールパーク、六甲高山植物園の風景と、「長期経営構想における環境分野の取組方針」に基づく各施設の取組をキャッチコピーとともに表現したポスターを順次掲出します。日常の風景の中で、当社グループが描くサステナブルな未来への想いを感じていただけるデザインとなっています。



（左上/阪急西宮北口駅、右上/阪急西宮ガーデンズ、左下/ゼロカーボンベースボールパーク、右下/六甲高山植物園）

【掲出開始】2026年3月1日（日）から順次

【掲出場所】阪急電車・阪神電車の「阪急阪神全線カーボンニュートラル運行記念ラッピング列車」の車内中吊りなど



阪急阪神全線カーボンニュートラル運行記念ラッピング列車（左）阪急電車（右）阪神電車

■写真家 濱田 英明(はまだ ひであき)さんの起用

動画の撮影・編集に、写真家の濱田英明さんを起用しました。

濱田さんは、日常のささやかな風景や家族、子どもたちの自然な表情を、独自の空気感で切り取る写真家として国内外で高く評価されています。その作品は、見る人の心を優しく包み込むような温もりと、日常の中に息づく小さな幸せを丁寧に描き出す繊細さが魅力です。今回の動画では、濱田さんならではの視点を生かし、沿線各地の情景と、当社グループの環境と共生するまちづくりへの想いを淡くやさしい映像で表現しました。一つひとつのシーンが観る人の心に響き、共感や懐かしさ呼び起こします。濱田さんの映像表現によって、沿線の新たな魅力が引き出され、環境に配慮した選択や行動の大切さが多くの方々的心里に届くことを期待しています。



【濱田 英明さんプロフィール】

兵庫県淡路島生まれ、関西在住。

デザイナーからフリーのフォトグラファーに転身し、2012年に台湾で写真集『Haru and Mina』を発表。広告や雑誌、映画、ドラマのスチール撮影、CMやミュージックビデオの映像制作など幅広く活躍しています。

■阪急阪神ホールディングスグループの「長期経営構想における環境分野の取組方針」について

「ともに創ろう。澄みわたる未来と、心はずむ暮らしを」をスローガンに掲げ、サプライチェーンを超えた「社会全体の脱炭素化の推進」、緑化・自然保護による「地域の魅力向上」、廃棄物の削減・リサイクルの促進を通じた「環境負荷低減と付加価値向上の両立」をテーマに、環境に配慮した取組を推進していきます。詳しくはホームページをご参照ください。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/sustainability/materiality/environment/>



環境分野の取組のイメージ

以 上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ ほか